

みんなの未来へ SDGsアクション

SDGs…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

SDGsとは、持続可能で誰ひとり取り残されない、よりよい社会を目指す国際目標。みんなで力を合わせて、大切な自然や文化、人々の関わりなどを維持することが、みんなが笑顔でい続けられる豊かな未来につながります。SDGsの達成につながる農業やJAの取り組み、地域の組織活動などをお伝えします。

農工商が連携して農産物を有効活用・加工品を展開 秋田市有望産品商品開発協議会

当JAと秋田商工会議所、秋田米飯給食事業協同組合などの地元団体が連携して、秋田市産の農産物を有効活用した商品開発に取り組んでいます。3月28日(火)には令和4年度第2回秋田市有望産品商品開発協議会がJA秋田なまはげ会館で開かれ、加工品の試作やブランドの確立に向けたプロモーション活動などの事業実績を確認しました。

秋田市産の枝豆を収穫期以外でもおいしく食べられるように開発された冷凍商品「あきたかおりえだ豆」は、令和4年度に約5.6トン製造され、県内外の量販店やインターネットで販売されています。枝豆の他には、学校給食用に冷凍のハウレンソウや小松菜、大根やネギなどを提供しており、令和4年度からは買い物の頻度が少ない人や海外向けなどの需要を見込んで、冷凍いなりや太巻き、細まきの試作も始まりました。



冷凍商品

「あきたかおりえだ豆」

秋田市産の枝豆と男鹿市産の藻塩を使用。一年を通して、解凍するだけでおいしい枝豆を楽しめる手軽さに、全国で販路が拡大中です。



AKITA SDGs

JA秋田なまはげは
秋田県SDGsパートナーです

\\ 私たちと一緒に活動しませんか! //

「当JA女性部に興味がある」「活動の様子を見学してみたい」という方は、お気軽にお近くの女性部員もしくは女性部事務局(営農企画課:018-832-6652)まで♪

通常総会で4議案全てを承認

4月11日(火)、通常総会がJA秋田なまはげ会館で開かれ、令和4年度の活動報告や令和5年度の事業計画案、任期満了に伴う役員改選などを含む全4議案が承認されました。記念講話も行われ、秋田市産業企画課から6次産業化に関する支援や同市加工研修室の設備などをご紹介いただき、女性部員に農産物の有効活用が呼び掛けられました。



今回の役員改選により、2名が役員を退任されました。大変お疲れ様でした。

令和5年度事業計画

- 6月… 共同購入(～11月)、JAとの対話運動、女性部だより発行
- 8月… 視察研修
- 11月… 健康セミナー、フレッシュ部会学習会
- 12月… 女性大会並びに家の光大会
- 1月… 女性だより発行
- 随時… 各地区事業

※やむをえず開催時期や内容等が変更になる場合があります。
※各事業の詳細は決まり次第ご案内します。

キラッと 女性部

女性部の活動の様子を
お届けします!

新役員のご紹介(任期:2年)

部長: 佐々木 早苗(雄和)

副部長: 本川 廣子(男鹿)

櫻田 洋子(東)

委員: 安田 京子(追分)

相澤 栄子(北)

新田 美江子(南)

杉本 敦子(男鹿)

米谷 夕起子(天王)

中田 美保子(若美)

渡部 祐子(若美)

山田 明子(フレッシュ)

会計: 藤島 真由美(河辺)

監事: 石川 美恵子(天王) ※敬称略

建物が自然災害・火災などの被害にあつたら

JA共済をご契約のJA支店またはJA共済ホームページの
建物事故通知Webフォーム(24時間・365日受付)にご連絡ください